



土地区画整理事業によるまちづくり

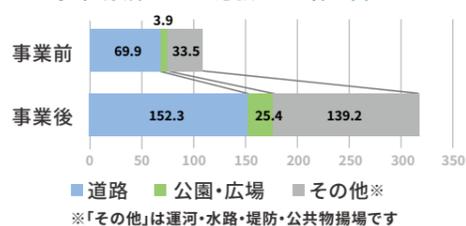


事業目的

戦前の市街地は不規則で狭い道が多く、公園は不足していました。そのため、まちをそのまま復旧するのではなく、土地の入れ替えを行うことで、土地を有効活用し、道路、公園、学校、その他の公共施設を適切に配置することで、安全安心なまちをつくることを目的としていました。

また、事業区域一体が地盤沈下のため台風のたびに大きな高潮被害を被っていたことから、地盤を盛土嵩上げすることで、水害から人命や家屋を守ることも目的としていました。

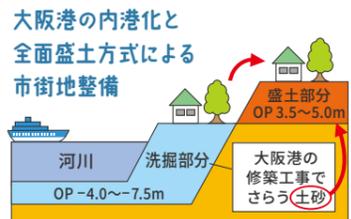
事業前後の公共施設の面積の変化(ha)



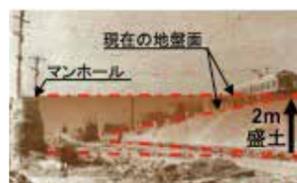
事業内容

「港地区復興土地区画整理事業」は1948(昭和23)年から1992(平成4)年まで実施され、安治川の拡幅など大阪港の修築事業によって生じた土砂を使い、区域のおよそ9割を約2m盛土した、世界でも類を見ない大規模な土地区画整理事業でした。

築堤→送砂→自然乾燥→整地→道路築造→建物移転の順に、地盤の嵩上げと都市基盤の整備を進めてきたことによって、長年にわたり高潮被害に悩まされてきた港区は、災害に強いまちへと生まれ変わり、まちの価値が大きく向上しました。



土砂を送り盛土の様子



盛土工事の過程(八幡屋付近)



築港深江線(中央大通)と地下鉄中央線高架の工事の様子



安全安心で快適なまちへ

南北道路を中心に発達してきた戦前の市街地に対し、新しい東西軸となる築港深江線(中央大通)、港区東部を縦断する尼崎平野線(国道43号)をはじめとする、新たな都市の骨格となる道路が整備されました。

また、土地区画整理事業によって八幡屋公園を含む26箇所の公園が整備され、みなさんの憩いの場となっています。



現在の弁天町駅付近の様子



八幡屋公園 提供:(一財)大阪スポーツみどり財団

港区土地区画整理記念・交流会館 施設概要

3階の連絡通路からOsaka Metro弁天町駅や、大阪みなと中央病院にアクセスできます。

- 8F 港区民ホール (港区画整理記念ホール)
- 7F
- 6F 港区民センター
- 港区老人福祉センター
- 5F 港区子ども・子育てプラザ
- 4F 港図書館・区画整理記念スペース
- みなとラウンジ (多目的交流スペース)
- 港区民センター 受付
- 3F 調剤薬局/コンビニエンスストア
- 2F 無料 駐輪場 125台
- 港図書館 返却ポスト
- 1F 有料 駐車場 (障がい者用有)、自動二輪用、原動機付自転車用駐車場



3階 施設入口



地下鉄3号出口のエレベーターと階段

ご利用
お待ちしております!



所在地: 港区磯路1丁目7-17

港区土地区画整理記念・交流会館

~弁天町から始まる、新しい出会いと交流~



港区土地区画整理記念・交流会館とは

4月に弁天町駅前にオープンするこの施設は、世界でも類を見ない大規模な土地区画整理事業を記念し、港区の「まちづくりのあゆみを伝える拠点」、「出会いと交流が生まれる起点」、「災害時の防災拠点」として建設することとなりました。

この施設には、港区民センター、港区老人福祉センター、港区子ども・子育てプラザ、港図書館が移転します。

世代を超えて人々が集い、交流・活動できるスペースを設け、ここに集うみなさんの「つながり」の輪がさらにまち全体に広がっていくような拠点をめざしています。

まちづくりのあゆみを伝える拠点

港区土地区画整理記念・交流会館

出会いと交流が生まれる起点

災害時の防災拠点





4月1日 いよいよ開館!!

港区土地区画整理記念・交流会館

弁天町駅前にオープンする、新たな施設の魅力を、各施設のスタッフがご紹介します。

港区で実施した、土地区画整理事業を後世に伝えるために2021年2月より建設し、4月にオープンします。津波避難ビルとして、防災備蓄倉庫を設置し、隣接する大阪みなと中央病院と連携していきます。多世代間の交流や、市民活動の拠点としてご利用ください。(住所: 港区磯路1-7-17)



外観▶

提供: 関エスエス 秋田 広樹氏

6階 港区民センター 7階8階 港区民ホール 移転



港区支庁協議会 主任 浜田 麻理



港区民センターの受付は3階です

新しい区民センターには、集会室、調理室やスタジオ、400名を収容できる劇場型のホールがあり、趣味の活動や仲間との交流、コンサートや発表会など、色々な使い方で楽しんでいただけます。みなさまに長く愛されてきた区民センターへの想いを受け継ぎ「来てよかったな」「また利用したいな」と思ってもらえる居場所になるよう運営してまいります。



▲7階 港区民ホール(港区画整理記念ホール) (イメージ)



▲7階 ホワイエ (イメージ)

現在の港区民センター(住所: 弁天2-1-5)は、3月25日(月)をもって閉館します。



港区民ホールは、椅子を収納した使用もできます



港区民センター

☎ 6572-0020
FAX 6572-0274



◀ 第1集会室 (定員114名)



▶ 第2集会室は調理が可能



▶ 第8集会室は防音仕様

4階 区画整理記念スペース 新設

港図書館の一角に港区のまちづくりを紹介するコーナーを設けています。土地区画整理事業により、港区がどう変わったのか、当時の写真が入ったパネルで分かりやすく説明します。来年は港区制100周年! 港区や大阪市の様々な情報を発信しますので、交流会館にお越しの際は、ぜひお立ち寄りください。



港区役所協働まちづくり推進課 エリア開発推進担当 課長代理 岡添 成幸

3階 みなとラウンジ(多目的交流スペース) 新設

駅や病院に直結する3階にある「みなとラウンジ」は、コンビニエンスストアや調剤薬局が併設された便利な憩いと交流の空間となります。どなたでもお気軽にお立ち寄りください。



▲3階 みなとラウンジ (イメージ)

港区役所 協働まちづくり推進課(エリア開発推進) ☎ 6576-9978 FAX 6572-9512

5階 老人福祉センター 移転

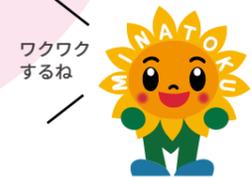


港区老人福祉センター 館長 三宅 伸一

港区老人福祉センターは、装いも新たに交流会館内に移転いたします。健康づくりと介護予防、いきがづくりや相談・情報の発信、地域の課題に向けた取組みを行ってまいります。新施設では、多世代交流や市民活動の拠点として、区民のみなさんにより親しんでいただけるよう運営してまいりますので、ぜひお気軽にお越しください。



◀ 軽運動室



ワクワクするね

老人福祉センター

☎ 6575-1368
FAX 6574-7132



5階 子ども・子育てプラザ 移転

新しい施設では、みなさんにご利用いただいている遊びの場である「軽運動室」がひとまわり広くなりますので、併設施設との共催事業を実施したり、人気のイベントや講座の定員を増やすなど、より多くのみなさんにご利用していただけるようにしていきたいと考えています。施設は新しくなっても、引き続き小さなお子さんや保護者のみなさん、児童のみなさんといった全ての利用者のみなさんにとって、気軽に立ち寄れることができ、やっぱりプラザに来たら「ホッとする」そんな居心地の良い「居場所」であり続けたいと思います。

▼ 軽運動室



◀ 授乳室



港区子ども子育てプラザ マネージャー 丸岡 敏夫

子ども・子育てプラザ

☎ / FAX 6573-7792



4階 港図書館 移転



港図書館 館長 松本 実

新しい港図書館は読書スペースを広げ、心地よい空間で誰もが利用しやすい環境を提供します。みなさまの多様な学びを支援できるように本や雑誌の数も大幅にアップ! データベース検索用端末も増設します。外国語の本コーナーや、市岡高校と港高校の生徒のみなさんにおすすめ本を選んでいたいただいたティーンズコーナー、赤ちゃん絵本がたくさん並んだじゅうたんコーナーもあります。たくさんの方が本を通じた学びや交流ができるような「本のみなと」をめざしていきます。

▼ 図書館入口



▼ 閲覧席



▼ こどもの本コーナー



港図書館

☎ 6576-2346
FAX 6571-7915

